

2018 年 12 月 5 日

消化器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「80 歳以上の高齢者に対する食道・胃疾患に対しての内視鏡的粘膜下層剥離術による治療の安全性に関する研究」 への協力をお願い

消化器内科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2013 年 4 月～2017 年 3 月に当科において、食道・胃内視鏡的粘膜下層剥離術を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～ 2020 年 3 月 31 日

研究目的・方法：

本研究では、当院での80歳以上の高齢者に対して行われた内視鏡的粘膜下層剥離術による治療成績（特に合併症）の発症率を明らかにすることが目的です。患者さんの背景因子も検討し、合併症が発生した患者さんと発生しなかった患者で背景因子を検討し、危険因子を明らかにすることが目的です。

研究に用いる試料・情報の種類：

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（カルテ番号、性別、年齢、身長、体重、既往歴、バイタルサイン、白血球数・ヘモグロビン・尿素窒素などの血液検査。治療後に起こった腹痛・発熱などの症状の有無。治療後に撮影されたCTからの筋肉量、誤嚥性肺炎及び穿孔所見の有無。術中・後出血などの治療に関する合併症の有無。）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 第一内科

電話番号 平日の午前8：30～午後5：15まで

058-230-7053または8390（光学医療診療部）

氏名：荒尾真道

上記以外の夜間・休日

058-230-6000（大学病院代表）

第一内科当直医

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 第一内科

氏名：荒木寛司

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@gifu-u.ac.jp